

令和8年度



音羽小学校だより

特別号

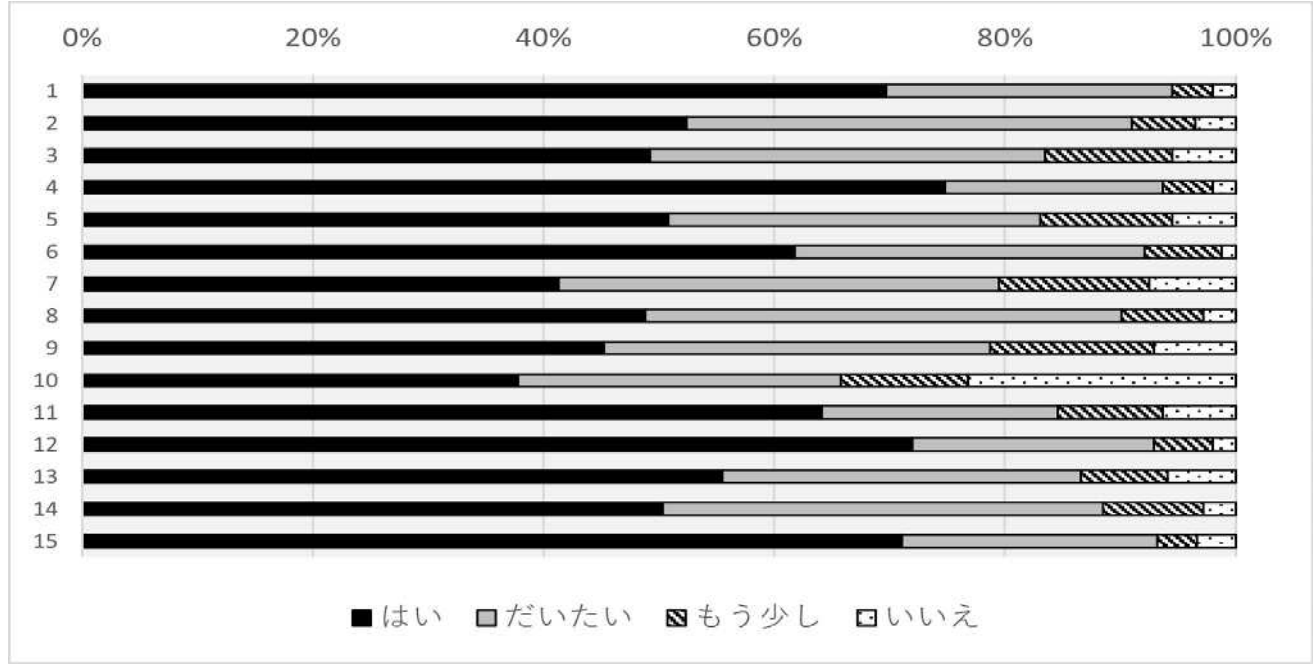
京都市立音羽小学校
校長 前田 穰

学校教育目標

TEL 075(592)0001

児童集計

1	学校生活は楽しいですか。	9	悩みやこまっていることを相談できていますか。
2	学校での学習はよくわかりますか。	10	小学校と中学校で一緒にいろいろな取組をすすめていることを知っていますか。
3	将来の夢や希望をもって学習できていますか。	11	外で元気に体を動かしていますか。
4	GIGA端末を調べ学習や様々な活動に使うことができますか。	12	安全に気を付けて生活できていますか。
5	家庭学習に進んで取り組んでいますか。	13	好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか。
6	学校のきまりや社会のルールを守っていますか。	14	規則正しい生活ができていますか。
7	自分から挨拶をしていますか。	15	先生が教科ごとに代わる授業は、わかりやすかったですか。
8	他の人を思いやった言動ができていますか。		



●設問4「GIGA端末を調べ学習や様々な活動に使うことができますか」については、「はい」「だいたい」の割合が93.7%となりました。昨年度はICT活用について肯定的評価の低下が課題として挙げられていましたが、今年度は高い肯定的評価となっています。日常的な端末活用が定着し、主体的に学びを進める環境づくりが進んでいることがうかがえます。学校経営方針の「子ども同士で学び合う・高め合う学び」の充実につながる成果と考えています。

●設問15「先生が教科ごとに代わる授業は分かりやすかったですか」については、「はい」「だいたい」が94.4%となり、昨年度に引き続き高い評価となりました。教科担任制によって複数の教員が子どもたちに関わることで、「教職員と子どものつながり」が広がり、多面的な指導や支援につながっているものと考えています。

●一方、設問7「自分から挨拶をしていますか」については、肯定的評価が79.5%となりました。昨年度の地域集計でも挨拶が課題として挙げられており、今年度も改善が十分とは言えません。学校目標にある「人とのつながりを大切にする子」の育成に向け、学校・家庭・地域が連携して取り組んでいく必要があります。

●設問1「学校生活は楽しいですか」については、「はい」「だいたい」の割合が94.5%となりました。学校教育目標の実現に向け、教職員が一丸となって日々の教育活動に取り組んできた成果であると捉えています。一方で、少数ではありますが否定的な評価も見られました。2学期以降も、学校行事や日々の教育活動を通して、子ども同士が互いを認め合い、支え合う関係を築けるよう、より一層つながりの構築に努めてまいります。

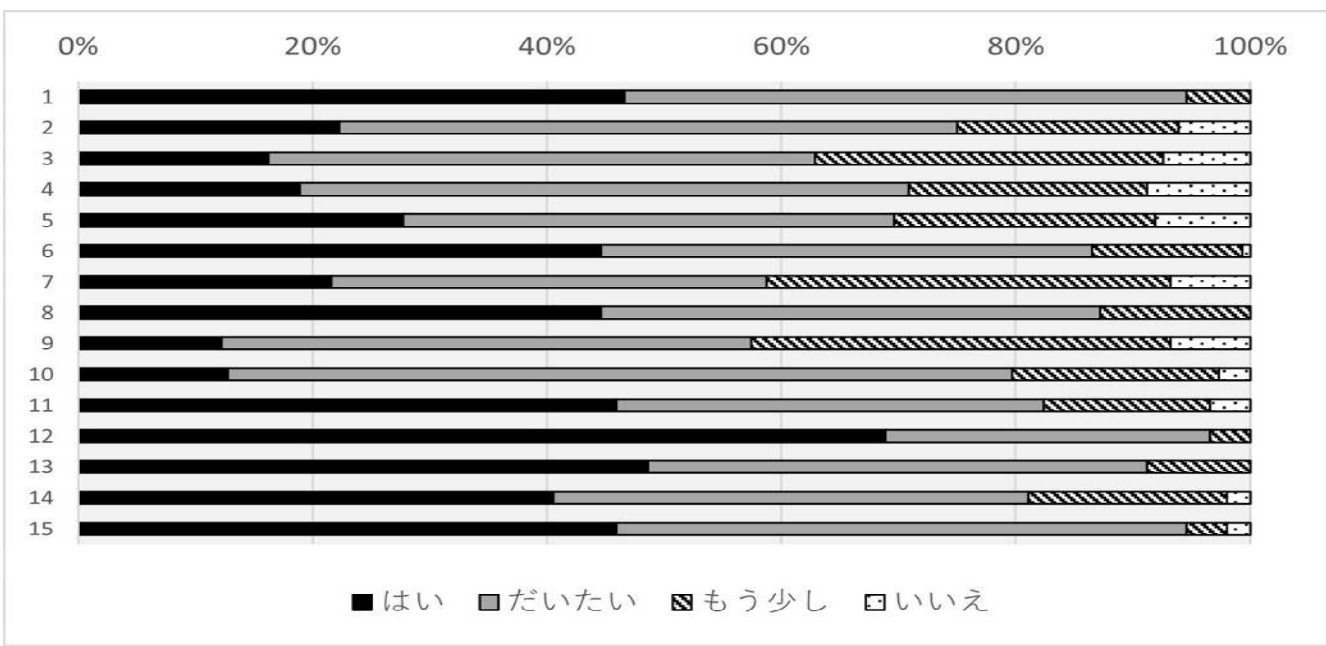
人とのつながりを大切に、ともに学び、高め合う子 ～主体的に考え、みんなで問題を解決する力を育てる～

保護者・地域のみなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
7月に実施した(児童・保護者・教職員・地域)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



保護者集計

1	お子さんは、安心して、楽しく登校することができていると思われますか。	9	お子さんが悩みや困りごとを抱えた時、学校に相談できていると思われますか。
2	お子さんは学習内容がよくわかっていると思われますか。	10	小中が連携して教育活動に取り組んでいると思われますか。
3	お子さんは夢や目標をもって活動できていると思われますか。	11	お子さんは、外で元気に体を動かしていますか。
4	お子さんは、学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用していると思われますか。	12	お子さんが、安全に生活できるように声かけをされていますか。
5	お子さんは、家庭学習に取り組んでいると思われますか。	13	お子さんが、バランスの良い食事をとるように心がけていますか。
6	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守れていると思われますか。	14	お子さんは、規則正しい生活ができていますか。
7	お子さんは、自分からすすんで挨拶ができていますか。	15	お子さんにとって、教科担任制は、よりよいものだと思いますか。
8	お子さんは、他者を大切にし、仲良く過ごすことができていますか。		



●設問5「家庭学習に取り組んでいると思われますか」については、昨年度の学校評価で改善傾向が見られた項目でした。今年度も約7割が肯定的評価となっており、家庭学習の習慣化が一定進んでいることがうかがえます。今後も授業と家庭学習をつなぐ取組を進め、自ら学ぶ力の育成につなげていきます。

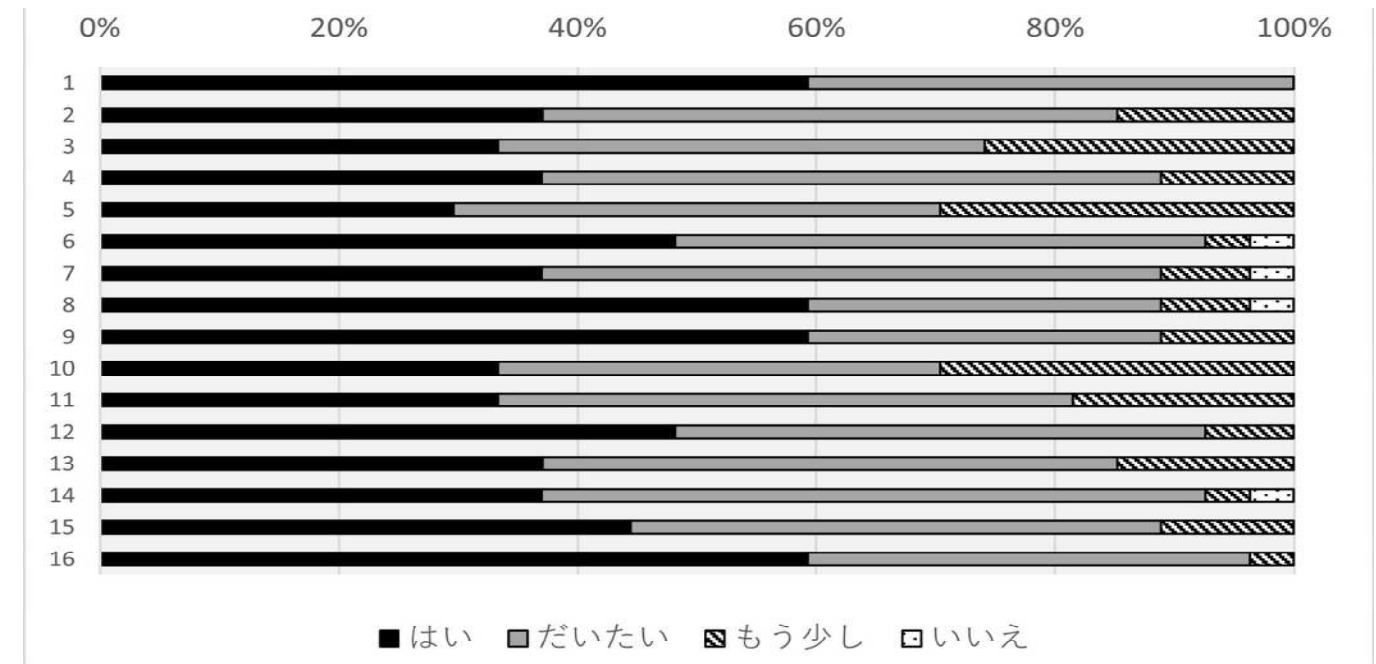
●設問15「教科担任制はよりよいものだと思いますか」については、94.5%が肯定的評価でした。昨年度に引き続き高い評価となっており、学年全体で子どもを見守る体制が保護者の皆様にも受け入れられていることが分かります。「教職員と子どものつながり」を大切にした取組の成果と考えています。

●設問9「学校に相談できていると思いますか」については57.5%と最も低い結果でした。昨年度の学校評価でも「相談先が分かりにくい」「情報共有が十分でない」といった課題が挙げられており、引き続き改善が必要な項目です。学校・家庭がよりつながり合えるよう、相談体制の周知や丁寧な情報共有に努めていきます。

●設問3「夢や目標をもって活動していると思われますか」については、他の項目と比較して肯定的評価が低い結果となりました。学校教育目標で掲げる「主体的に考え、みんなで問題を解決する力」を育むためにも、キャリア教育や総合的な学習の時間を通して、自らの将来や生き方について考える機会を充実させていきます。

教職員集計

1	児童一人一人を大切に、安心して学校生活が送れるような環境づくりができていると思いますか。	9	児童・保護者の訴え(アンケート結果を含む)や相談内容を共有できていると思いますか。
2	教材や指導法を工夫し、わかりやすい授業を行うことができていると思いますか。	10	小中が連携して教育活動に取り組めていると思いますか。
3	将来の夢や希望をもてるようなキャリア教育を行うことができていると思いますか。	11	体力向上の取組を意識して進めることができますか。
4	学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用させることができていると思いますか。	12	安全教育の充実ができていますか。
5	児童に自学自習の力を身に付けさせることができていると思いますか。	13	健康教育・食育に力を注いでいますか。
6	児童に学校のきまりや社会のルールを守るように指導できていると思いますか。	14	規則正しい生活を送るための取組を意識して進めることができますか。
7	児童に挨拶の習慣を身に付けさせることができていると思いますか。	15	教科担任制により、教育的な効果はありましたか。
8	児童の誤った言動に対しては、素早く対応し指導していると思いますか。	16	全教職員が学校いじめ防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めていると思いますか。



●設問1「安心して学校生活を送れる環境づくり」、設問16「いじめ防止等基本方針の理解と組織的対応」については、昨年度同様に非常に高い評価となりました。教職員が共通理解のもとで児童を支え、組織的な教育活動を進めることができていると考えています。

●設問4「ICT機器の活用」については高い評価が見られました。昨年度、児童アンケートで課題となっていたICT活用について、教職員が積極的に授業改善を進めてきた成果が表れていると考えます。

●設問3「キャリア教育」、設問5「自学自習の力の育成」については、他項目と比較して肯定的評価が低い傾向にありました。保護者アンケートでも「夢や目標」「家庭学習」が課題として見られており、教職員全体で課題意識を共有していることが分かります。主体的に学び続ける力の育成を今後の重点としたいと考えています。

●設問10「小中一貫教育の取組」についても改善の余地が見られました。昨年度から継続する課題であり、保幼小中のつながりをより意識した教育活動や校内での共通理解を深めていく必要があります。

1学期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました

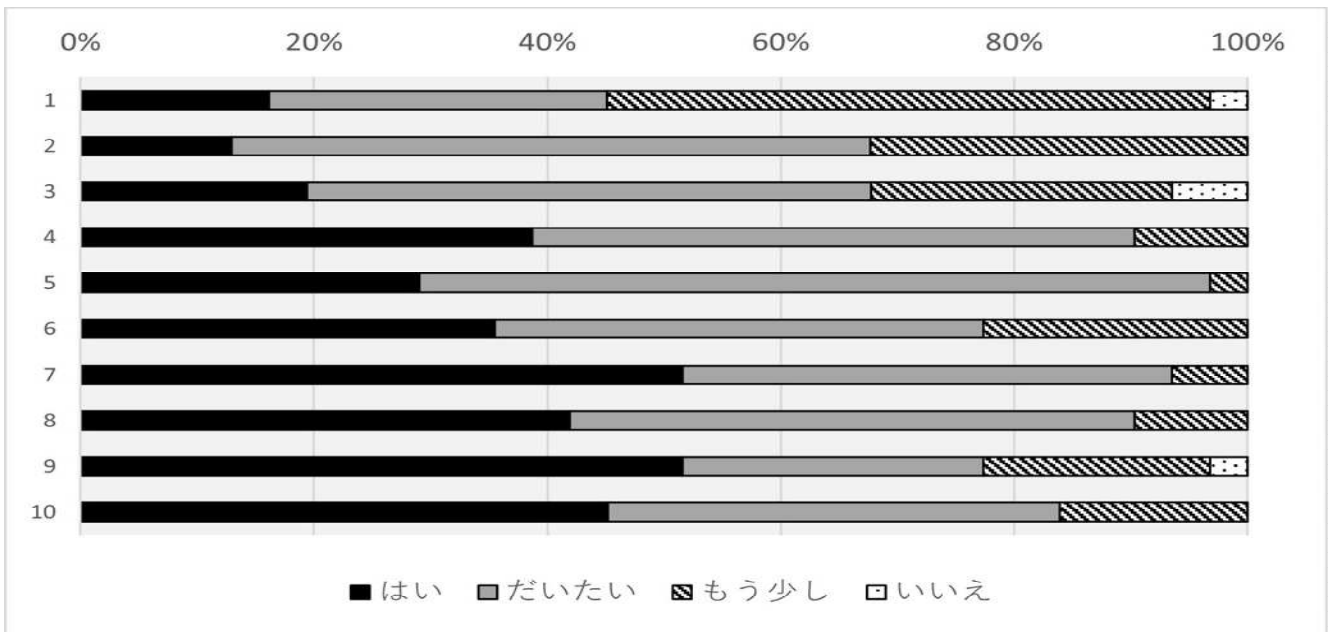
児童・保護者・教職員・地域の皆様を対象としたアンケート結果から、本校の教育活動に対して概ね高い評価をいただいていることが分かりました。特に、「安心して楽しく通える学校づくり」「ICTを活用した学習」「教科担任制による授業改善」「安全・安心な学校づくり」については、児童・保護者・教職員・地域のそれぞれの立場から高い評価が見られ、本校の取組の成果がうかがえます。また、学校だよりやホームページ等による情報発信についても、地域の皆様から高い評価をいただきました。

一方で、「夢や目標をもって学ぶこと」「主体的な学習習慣の形成」「悩みや困りごとを相談できる環境づくり」「あいさつの充実」については、昨年度から継続して見られる課題であることが分かりました。特に、夢や目標をもって学ぶことについては、児童・保護者・教職員の結果に共通して課題が見られ、また、あいさつについては地域の皆様から改善を期待する声が寄せられています。今後は、キャリア教育や教育相談の充実、主体的な学びを支える取組、地域とのつながりを意識した取組をさらに進めてまいります。

今回の結果から、音羽小学校の教育活動が保護者・地域の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを改めて実感するとともに、本校が今後取り組むべき課題も明らかになりました。学校教育目標「人とのつながりを大切に、ともに学び、高め合う子」の実現に向け、教職員一同、一層教育活動の充実に努めてまいります。今後とも、本校教育へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

地域集計

1	子どもたちは、あいさつをしていますか。	6	教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか。
2	子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができますか。	7	学校は、安心・安全な場所になっていると思いますか。
3	子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか。	8	学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか。
4	学校だより等を通して、学校教育のねらいが伝わっていますか。	9	学校が中心となって、地域・PTAと連携がとれていますか。
5	学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか。	10	学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか。



●設問4「学校教育のねらいが伝わっている」、設問5「学校の様子が伝わっている」については、昨年度に引き続き高い評価をいただきました。学校だよりやホームページ等による情報発信が、地域の皆様とのつながりづくりに役立っていることがうかがえます。

●設問7「学校は安全・安心な場所になっていると思いますか」についても高い評価となりました。地域の皆様による見守り活動や学校との連携が、子どもたちの安全を支える大きな力となっています。

●設問1「子どもたちはあいさつをしていますか」については、昨年度の地域アンケートでも最も大きな課題として挙げられていましたが、今年度も「もう少し」が半数を超える結果となりました。学校教育目標で大切にしている「人とのつながり」の基盤となる力であり、重点的な改善が必要であると考えています。

●設問9「地域・PTAとの連携」、設問10「地域の方が学校行事に参加しやすい取組」については、昨年度に引き続き肯定的な評価をいただいています。今後も「みんながつながる学校」を目指し、地域とともに子どもを育てる教育活動を充実させていきます。